第56回鹿児島県看護研究学会　抄録投稿規定

【応募資格・事前準備】

1. 演題登録者（発表者）および共同研究者は日本看護協会の会員とし、抄録の内容は他の学会や他誌、本学会の他領域に発表・投稿していないものとする。施設内にて発表したものは投稿可能である。
2. 看護職の免許取得後に行なった研究とし、看護学生時代に行ったものは投稿不可である。
3. 研究倫理の教育を受講していることが必要である。施設内の教育受講が難しい場合は、鹿児島県看護協会の倫理教育（HPに掲載されている動画）を閲覧すること。
4. 原稿の査読・修正は鹿児島県看護協会のマナブルにて行うため、事前にマナブルへの登録が必要である。
5. 研究に取り組む前には文献検討を十分に行い、すでに同様の研究が実施されていないか確認する。類似の研究が存在する場合は、既出の研究と異なる視点や内容を記載する。

【抄録原稿の種類と発表形式】

1. 原稿の種類は次の区分があるため、投稿時には演題申込書に下記のいずれかを記入する。

看護研究、事例検討、活動報告

1. 発表形式は口演と示説があるため、希望を演題申込書に記載する。査読結果で希望に添えない場合がある。

【倫理的配慮】

1. 倫理的配慮のもとに実施された研究であることを明記する。倫理審査委員会やそれに準ずる組織による承認を得ていること、対象者の自由意思により実施され、情報保護や負担を軽減するための配慮を行ったことなどを記載する。
2. 活動報告の場合でも、対象者の意見や感想を記載する場合は、人を対象とする研究と判断されるため倫理審査委員会の承認が必要である。
3. 承認を得た倫理委員会の名称は固有名詞を用い（例: 鹿児島県看護協会倫理審査委員会）、登録（承認）番号を記載する。

【利益相反】

1. 研究者全員において、研究の実施や内容に関して特定の企業や組織、団体などとの利益相反の状況を抄録の最後に記載する。

記載例

1. 利益相反がある場合

本演題発表に関連して、過去 1 年間に△△社から研究者所属看護部への委託研究費などの研究費、および個人的な講演謝礼を受けている。

1. 利益相反がない場合

本演題発表に関連して開示すべき利益相反はない。

【抄録作成要領】

1. 投稿時はチェックリストに沿って2名で確認を行い、不備や記載漏れがないように留

意する。

1. 本文は A4横書きでWordにより、1段組みで48字×40行、余白は上下20mm、左右

15mmに設定し、1演題につき2ページとする。文字のフォントは表題12ポイント、施設名・氏名・本文10.5はポイントとし、日本語はMS明朝、英数字はCenturyを用いる。太字や下線を用いない。テンプレートや記載例を参考にして作成する。

1. 「緒言」「研究方法」「結果」「考察」「結論」の項目ごとに記載し、「緒言」「研究方法」

などの見出しにつける番号は、ローマ数字（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ・・・）、サブセクションが複数ある場合は、数字を下記の順で記載する　[　1．→1)→(1)　]。書き始めは1字あけ、句読点は「、」「。」で統一する。

4. 緒言には、研究の背景と研究目的を記載する。

5. 結論は目的に即して記載する。（目的：□□を明らかにする。結論：□□は〇〇であった）。

6. 図表の字は、印刷しても容易に読める大きさとする。

7. 引用文献は、後述の文献の書き方に則って記載する。不備がある場合は修正が求められ

るため、注意する。引用文献は、文字の右肩に片カッコで記載する (例: 『～は36％3)で・・・』。

文献番号が語尾に来る場合は、句点の前に番号を付けること(例:『～が有益である5)。』）。

参考文献は記載しない。

【著作権】

公表されている尺度を用いる際、事前に著者に許諾が必要かどうか確認して用い、許諾を得たことを記載する（許諾が不要な場合は、許諾の有無の記載はしなくてよい）。

【引用文献の記載方法】

＊英数字の後は半角あける。例:　誤25(11),p-35-38,2008. → 正25(11), p.35-38, 2008.

1. **雑誌**

著者名：表題名, 雑誌名, 巻（号）, 頁, 発行年（西暦年次）.

記載例

1. 鹿児島花子: 訪問看護師の家族とのかかわりと自己効力感との関連, 日本地域在宅看護学会誌, 25(11), p.35-38, 2008.
2. 鴨池ユリ子, 桜島柾子, 姶良聡, 他：病棟看護師の看護研究への取り組みと負担感, 日本

看護管理研究学会誌, 27(3), p.5-38, 2021.

＊ 共著者は3名まで記載し、それ以外は他とする。

1. **図書**

著者名: 書名（版）, 発行所, 頁, 発行年（西暦年次）.

記載例

1. 指宿亜紀良：認知症患者への看護ケア (3), 西郷看護出版株式会社, p.145-148, 2006.
2. **編者がいる図書**

著者名：表題名, 編者名, 書名（版）, 発行所,頁, 発行年（西暦年次）.

記載例

1. 指宿亜紀良: 高齢者へのかかわり方, 出水京児編, 高齢者への看護ケア(2), 西郷看護出版株式会社, p.256-260, 2021.
2. **再掲の場合**

記載例

1. 前掲書1）, p.100-115.
2. **翻訳書の場合**

原著者名: 書名(版）, 発行年, 訳者名, 書名（版）, 発行所, 頁, 発行年（西暦年次）.

記載例

8) Alice Williams: Nursing Research(4) ,2020, 薩摩太郎訳, 看護学の探求(4), 川内看護

出版, p.298-280, 2021.

1. **電子文献**

著者名：表題名,雑誌名,巻（号）,頁,発行年（西暦年次）, アクセス年月日，URL．

発行機関名(調査/発行年次)，表題，アクセス年月日，URL．

記載例

厚生労働省(2019) , 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針, 2021年4月1日閲覧,

https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-

Daijinkanboukouseikagakuka/0000069410.pdf

＊公的機関によるデータを用いる。